











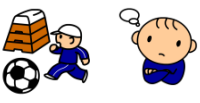











# 2月トリアだより



2月の活動



| 月  | 火   | 水   | 木   | 金   | 土  |
|--|---|---|---|---|--|
|  |   | <b>1</b><br>屋外・手指<br><br>帽子      | <b>2</b><br>感触・ルール<br>      | <b>3</b><br>豆まき・運動<br>                   | <b>4</b><br>休み   |
| <b>6</b><br>音楽・絵画<br><br>スモック  | <b>7</b><br>屋外・手指<br><br>帽子      | <b>8</b><br>感触・ルール<br>           | <b>9</b><br>運動<br><br>(早降園日) | <b>10</b><br>音楽・絵画<br><br>スモック           | <b>11</b><br>休み<br>(建国記念日)   |
| <b>13</b><br>屋外・手指<br><br>帽子 | <b>14</b><br>感触・ルール<br>        | <b>15</b><br>運動<br>認知課題<br>    | <b>16</b><br>音楽・お楽しみ会<br> | <b>17</b><br>屋外・手指<br><br>帽子<br>(避難訓練) | <b>18</b><br>休み  |
| <b>20</b><br>感触・ルール<br>      | <b>21</b><br>運動<br>認知課題<br>    | <b>22</b><br>音楽・絵画<br><br>スモック | <b>23</b><br>休み<br>(天皇誕生日)  | <b>24</b><br>ルール<br><br>(早降園日)         | <b>25</b><br>音楽<br> |
| <b>27</b><br>運動<br>認知課題<br>  | <b>28</b><br>音楽・絵画<br><br>スモック | ※感触遊びは新聞紙の為。スモックは使用しません。  |   |   |  |

※専門職の来所予定日

公認心理師(松本): 14日(火)、15日(水)、22日(水)、24(金)

言語聴覚士(永山): 2日(木)、3日(金)、9日(木)、17日(金)、27日(月)、28日(火)

理学療法士(樋口): 13日(月)



・持ち物全てに記名をし、持たせて下さい。また、記名がない場合は事業所にて記名をさせていただきます。ご理解のほど  
よろしくお願ひ致します。

※当日のキャンセル連絡は、お電話にて9時15分までに連絡をお願い致します。9時15分以降の連絡になりますと、  
昼食代(264円)が発生します。

・活動時間確保の為、9時50分～10時15分までに登園下さい。10時15分までに登園されない際は、ご連絡させて  
いただきます。

・降園時の引き継ぎを13時50分頃より開始しています。14時までに来所されない場合は、一度ご連絡させて頂きます。

・下着(パンツ)の貸し出しがあった際は、未使用の物を返却して頂きますよう、よろしくお願ひ致します。

・お子様のごで悩み事や困り事等ありましたらご相談下さい。コドモンや交換ノートを必要に応じてご利用下さい。

・トイレトレーニングを行っている方は、トレーニングセット(パンツ、スポン、Tシャツ、肌着、ビニール袋)を袋にまとめて  
準備をしていただきますよう、お願ひ致します。

・着替えた衣類を入れる袋を、必ず持たせて下さい。(スーパーのビニール袋等で構いません。)



## ～感謝を込めて～

児童発達支援ガーデンキッズトリア保護者 岡村 千恵美

ずっと心配していた息子もあっという間に6歳になり、いよいよ卒園を迎えます。これまで凄く悩んだりとても大変だったりしたことも、今となっては笑って話せるほどにいい思い出です。

息子は、3歳児検診で療育を勧められました。いくつか施設見学をして、先生方の明るくやさしい雰囲気や印象的だったセルクを希望し、3歳の9月から通いはじめました。

最初の頃は、入口まで行ってもなかなかお部屋に入らなかつたり、お部屋に入っても活動を拒否したりなど、不安なことばかりでした。療育の必要性を感じつつも仕事を休めず、息子に対して申し訳なさも感じていたところ、トリアへの移行をご提案いただきました。トリアでは幼稚園の送迎があったので、安心して療育を継続することができました。

息子は体の成長とともに痲癩にも拍車がかかりました。外出先で大声で泣きじゃくり、床に寝そべって、足をドンパン床や壁に打ち付けるので、こちらも何度も心が折れそうになりました。そのような中、先生はとても親身に、丁寧にアドバイスをくださり、涙が出そうなほどありがたかったです。また、アプリで受け取る内容が大変勉強になりました。先生方と息子のやり取りは心が通い合っているように感じ、先生方の接し方を自宅でもお手本にしました。就学に向けて県療育センターに繋いでいただいたことも、大変心強かったです。たくさんのお寄り添いのおかげで、息子は年長さんになって痲癩もほぼなくなり、運動会や発表会では見違えるほどに頑張る姿を見せてくれました。この3年余りを振り返ると、この先どうなるのだろうと先の見えない果てしない道のり、その時その時は心が折れて途方に暮れたことも、今となっては息子がくれた輝きや喜びで鮮やかに上書きされていることに気付かされます。落穂会との出会いがあったからこそ、今の感動があるのだと、心から感謝の気持ちでいっぱいです。

先生方には、コロナ禍、大変なご苦労もあったことと思いますが、大変お世話になり、本当にありがとうございました。きっとこの先も思い悩むことがあると思いますが、我が子のチカラを信じて、親子共々成長していけたらと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## ～みんなちがって、みんないい～

放課後等デイサービスラソン保護者 工藤 昭子

私には4人の子供がいます。乳幼児期、病気がケガが多かった3番目の次男は4人の中でも一番おっとりしていて、いつもニコニコ人当たりもよく、周囲の人にもかわいがってもらえる自慢の息子でした。

たくさんの夢や希望をもって入学した小学校。そんな次男の文字が読めない、書けない異変に初めに気づいてくださったのは1年時の担任の先生でした。当時の私はグレーゾーンの長男に手を焼き、過剰なまでに次男に期待をしていました。期待が大きかった分ショックが大きかったのを覚えています。

検査を受け2年生からは支援学級に通うことになりました。なにが正しくてなにが間違っているのか。答えがわからないうえ、長女と次女が小・中学校のW入学でやるべきことばかり。“母親の私がしっかりしなくては”と焦りもがく私を見ていた次男から笑顔は消え、いつもおどおど困ったように笑う…明るかった次男は別人のようになっていきました。

そんな時支援学級の担任の先生から放課後等デイサービスのことをお聞きしました。知識ゼロの私はどうしていいのかかわからず、とりえず片っ端から電話をしました。しかし中途半端な時期もあり見事に玉砕。意気消沈している私に支援クラスで親子共々仲良くしてもらっているお友達からラソンを紹介してもらいました。

あれから1年。息子は親、昔の笑顔に戻り生き生きしています。型にはめ、力で押さえつけ、“普通”であってほしい、周りと同じが正しいと思い込んでいた私は毒親でした。否定され続け自信を失っていた息子は、ラソンで先生方に優しく時に厳しく接していただき肯定してもらえることで自分らしさや自信を取り戻すことができました。私も『みんな顔も個性も違う、同じ人間なんていないのだからみんなちがって、みんないい』と教えていただきました。

今回、これまで息子と歩んできた9年間を振り返るいい機会をいただきありがとうございました。私は柔軟な考え方を、息子は感謝の気持ちを忘れないように親子で成長していきたいです。まだまだ未熟な凸凹家族ですがこれからも温かく見守っていただけるとありがたいです。

